

確定申告はお早目に

2月16日から3月15日まで

は納税者の人のためにつぎのとおり納税相談日を設けましたので、ご利用ください。日時 2月24日・25日9時30分～15時30分まで 場所 町民会館

水巻 報 告

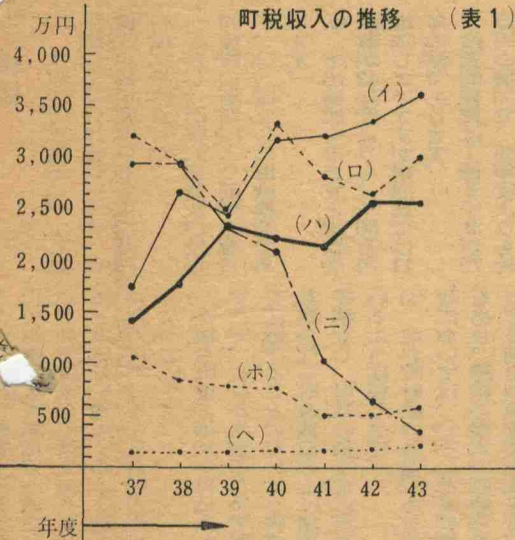
2月16日 (1970)

No. 260

毎月1回各家庭に配布

町の人口 (44年12月末現在) 人口 27,496 男 13,422 女 14,074 世帯数 7,454 前月との比較 人口△57 世帯+16

発行所 福岡県遠賀郡水巻町役場 発行人 西尾 司 編集人 広報編集委員会(総務課) 印刷所 冷牟田印刷合資会社 電話(代表) 0536



町税収入の推移 (表1) (イ) 町民税 (ロ) 固定資産税 (ハ) たばこ消費税 (ニ) 鉱産税 (ホ) 電気ガス税 (ヘ) 軽自動車税

この町税の個々の変化は表(1)の通りです。昭和43年度の町税収入額は、昭和42年度に比べて、人口の流出により伸びが伸びやんでいるかを示して、税が減少した。この町税の個々の変化は表(1)の通りです。昭和43年度の町税収入額は、昭和42年度に比べて、人口の流出により伸びが伸びやんでいるかを示して、税が減少した。

住宅、学校建設など

2億5千6百万円

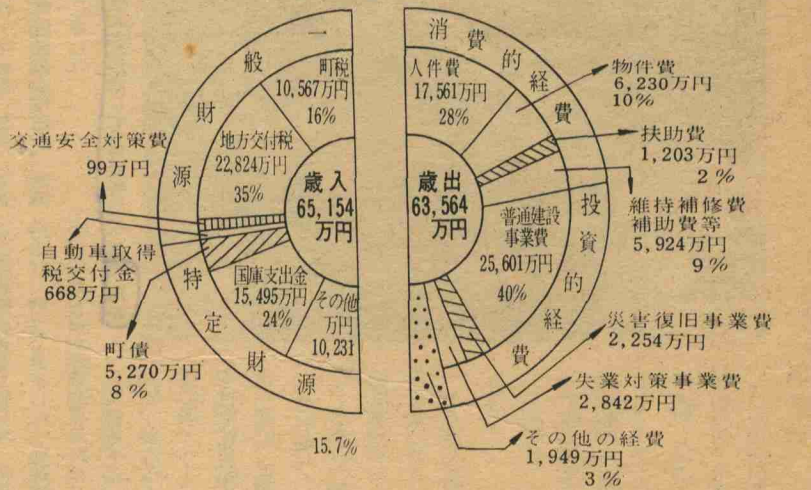
一方歳出面では、年々複雑化する債費などの経常的支出は歳出の約51%を占めており、歳入の中の一を事務改善などで消化し、極力定額源の経常的支出の割合は、昭和43年度では歳入の51%、3億3千3百万円となつて

43年度決算 歳入6億5千54万円 歳出6億3千564万円

財政事情

昨年12月に開催された昭和44年度第5回定例議会において、昭和43年度一般会計、特別会計の決算が認定されました。一般会計は歳入6億5千54万円、歳出6億3千564万円、翌年度への繰越額千5百90万円と一応黒字決算となつております。しかし、消費的経費及び投資的経費の漸増により前年と変わらずにはくした財政構造であります。

昭和43年度一般会計 歳入・歳出の内訳 (表2)



おもな歳入歳出

このほかこの決算にみられるおまなことは、つぎのとおりとなっております。昭和43年度は、昭和42年度よりも約27%の増となつており、その内容のおまなものはつぎのとおりです。1、議員、職員、行政各委員の人員費は1億7千5百60万9千円で昭和42年度よりも約947万円の減となつております。2、物件費、昭和43年度は6千2百29万8千円で、昭和42年度とほぼ同額です。3、維持補修費

住民負担の状況

町民税1人当り 1,325円 たばこからの税金1人当り 933円

町税や町債などの住民の負担状況は、昭和43年度は、昭和42年度よりも約27%の増となつております。昭和43年度は、昭和42年度よりも約27%の増となつており、その内容のおまなものはつぎのとおりです。1、議員、職員、行政各委員の人員費は1億7千5百60万9千円で昭和42年度よりも約947万円の減となつております。2、物件費、昭和43年度は6千2百29万8千円で、昭和42年度とほぼ同額です。3、維持補修費

国への依存度強める

地方交付税の増加

地方交付税の増加がしめすように、普通建設事業に2億5千6百万円、災害復旧事業に2千2百54万円、失業対策事業に2千8百42万円となつております。

昭和43年度国民健康保険事業決算 (単位:千円)

Table with 4 columns: 区分, 金額, 区分, 金額. Rows include 国民健康保険税, 使用料及手数料, 国庫支出金, 県庫支出金, 繰越金, 歳入合計, 歳出合計.

農業共済事業

特別な事業運営を行なう事例もありませんが、本年度は農作物の無事とどしに6万5千円、他に30万4千円の支出がありました。

生活資金融通事業

一人当りの貸付限度額は1万円、年間3百件の貸し付けが

特別会計

国民健康保険 赤字解消の時期に 水道事業

- 1、貯蓄補修費 5,699万円
2、吉田改良住宅用地買収費他 53万円
3、河川補修費 2,699万円
4、河川補修費 4,866万円
5、河川補修費 3,377万円
6、河川補修費 3,377万円
7、河川補修費 3,377万円
8、河川補修費 3,377万円
9、河川補修費 3,377万円

行政水準の向上の努力を認める

町監査意見

総括

(1) 本町の財政構造は、ここ数年減収あるいは横ばいであったが、42年度末の町債1億8,166万円と本年分を増減すると1億7,747万円、43年度末の町債1億7,747万円、43年度末の町債1億7,747万円の増、好ましい状態です。

しかし、消費的経費及び投資的経費の漸増により前年と変らず、ひたひたした財政構造であります。

(2) 才出構成をみますと消費的経費が42年度より、千80万円増加していますが構成比では11%の減であります。

投資的経費は1億2,875万円の増加で、前年度よりも約13%の増となっており、総予算に占める比率は48%になっております。

これは前述した財政苦境の中で行政水準の向上に並々ならぬ努力のあとがみえて高く評価されるべきことと考えられます。

投資的経費中の主な財源は国庫補助金及び町債で、残りの一部を町費でまかなったものであります。

注目すべきは主要施策の2億6,236万円の内訳が国庫補助金1億6,349万円で町債5,587万円の増加であることと、結果、問題点があつてその後整理されるよう切に要望します。

個別事項

(1) 才入の見積りについて、前年度は過大見積りがみうけられたので、これが累増のため町財政を圧迫することのないよう将来とも健全なる財政基盤の上に諸施策を樹立し、財政の健全化に努められるよう切に要望します。

(2) 税の徴収状況は総括でもふれましたが、徴収率は全体で97%と42年度と同率までこぎつけ、また過年度徴収については42年度を上回る徴収率を上げられたことは努力のあとがみられます。

その後も事務処理の合理化などでこれが向上に格段の努力をされていることが認められます。

(3) 支出における不用総額は千9万円で前年度よりも9百万円減少しています。

これは適正に予算が執行されたものと思われ好ましいこととあります。しかし、数項目にわたって相当額の予算残額を出しており、種々の事情があると思われ、結果、問題点があつてその後整理されるよう切に要望します。

(4) 町発展の大きな阻害となつていました飲害問題に、現在では飲害復旧事業に着手し、現在はその大半を終了しました。

(5) 教育施設の整備改善に努力され、防音校舎の建設など教育の向上に努力されました。

(6) 地域住民の福祉のために、昭和37年に母子寮の建設、昭和35年に第一保育所の開設から、現在では第三保育所まで開設されました。

また勤労者のために学習等供用施設(仮眠所)を建設されました。

(7) 広域行政として、遠賀郡四ヶ町共同の養老施設組合、環境衛生施設組合、伝染病院組合、塵芥焼却施設組合などを設立され、広域行政を推進されました。

(8) 失業者救済対策事業を実施し、地域の失業者救済に努力されました。

千2,700万円、町費4,617万円、町債1億7,747万円の増、好ましい状態です。このことについては原水を購入してこれを86%の高収率で給水してもかつかつ企業債の償還、人件費、その他の物件費などがかさみ、赤字をよきなくされております。

つぎの方から香典返し、快気祝返しにかき多額の金品を社会福祉協議会にご寄贈いただきました。ここに厚くお礼申し上げますとともに、故人のこめい福をお祈りいたします。

故西尾司様(頃末) 西尾達之輔様、故河野末吉様(古賀区住) 河野フサ子様、故相部英吉様(古賀区) 相部ハル子様、故大本ヨシ子様(二町住) 大本敏雄様、故中山ソデ様(下二) 中山栄太郎様、故小林由枝様(伊佐座) 小林正稔様

明日をになう若い力 新成人5百95名

町の成人式は1月15日、水巻町机地区の内海隆徳君が新成人を町民会館で今年中に成人になる、代表して、「人間はたす進歩と5百95名が招待されて行なわれ、向上と責任を求めてゆく人にならなければならぬと思ひます。私町民に代つて助役、議長、教育連は敗戦後の苦勞も知らず、何不長、町青年団協議会などが、新成人を祝福しました。

今日の良き日が無事迎えられたことに感謝すると共に、新たな人生の第一ページを社会に貢献すること共に、私達の生れ育った町、水巻町の発展に寄与することを誓ひます。

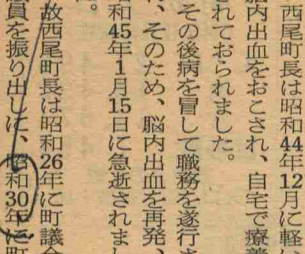
「と力強く宣誓しました。

このあと、九州大学文学部助教授船津孝行先生の、スライドを使用しての「物の見方、考え方」の講演がありました。

新成人を代表して答辞をのべる内海君



町の成人式は1月15日、水巻町机地区の内海隆徳君が新成人を町民会館で今年中に成人になる、代表して、「人間はたす進歩と5百95名が招待されて行なわれ、向上と責任を求めてゆく人にならなければならぬと思ひます。私町民に代つて助役、議長、教育連は敗戦後の苦勞も知らず、何不長、町青年団協議会などが、新成人を祝福しました。



(故西尾司町長) 長に就任、今日までその職責を全うされ、町政に対する功績は特に著しいものがありました。

国からは故人に対し勲五等旭日章の授与も内定し、町からは名誉町民の称号を授与され、また昭和40年に全国町村会から、昭和42年には福岡県知事から地方自治功労者として表彰されました。

町は町議会の協力を得て、故西尾町長の町葬を決定し、1月19日に町民会館で行ない、故人の霊を慰めました。

当日は、故人をしのぶ多数の人々が参列した中で、清そで厳粛な告別式が行なわれました。

(故西尾町長の功績概要) ① 国鉄鹿兒島本線の水巻駅設置

西尾町長は昭和44年12月に軽い脳内出血をおこされ、自宅で療養されておられました。

その後病を冒して職務を遂行され、そのため、脳内出血を再発、昭和45年1月15日に急逝されました。

故西尾町長は昭和26年に町議会議員を振り出し、昭和30年に町

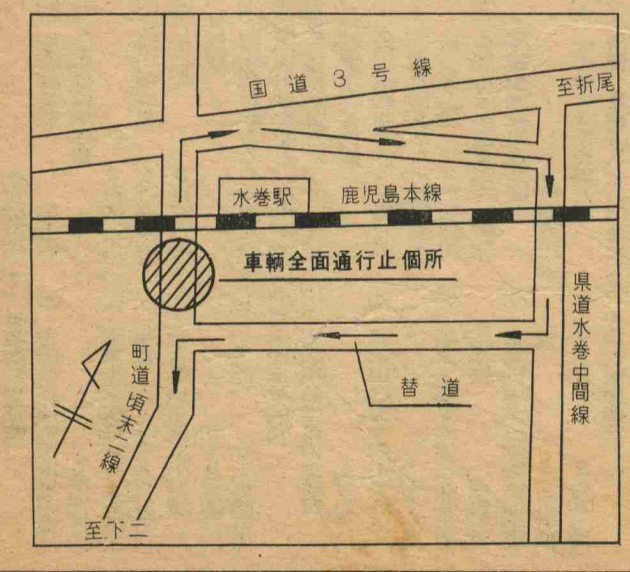
車両通行止のお知らせ

3月1日から14日まで

町道頃末・二線(水巻駅踏切付近)の暗きよ工事のため、3月1日から同月14日まで車両全面通行止になります。

しばらくの間ご迷惑をおかけしますが、替道(下図のとおり)をご利用してください。

なお、自転車、歩行者の方は通行できます。



入園児募集 締切は2月28日

町立保育所では4月に入園する幼児の申し込みを受け付けています。申し込みは役場の住民課又は福祉施設課(94191)で行なっています。申し込み締切りは2月28日です。

第一保育所(頃末) 70名
第二保育所(吉田二) 70名
第三保育所(古賀区) 90名

保育所に入所出来る基準
保育所に入所出来る児童は、その家庭が次のいずれかの事情にある場合です。

- 1 児童の母親が昼間内や、外で働いている。
- 2 母親がいない家庭。
- 3 母親の出産、病気など。
- 4 病人の看護、その他。



このことについては原水を購入してこれを86%の高収率で給水してもかつかつ企業債の償還、人件費、その他の物件費などがかさみ、赤字をよきなくされております。

つぎの方から香典返し、快気祝返しにかき多額の金品を社会福祉協議会にご寄贈いただきました。ここに厚くお礼申し上げますとともに、故人のこめい福をお祈りいたします。

故西尾司様(頃末) 西尾達之輔様、故河野末吉様(古賀区住) 河野フサ子様、故相部英吉様(古賀区) 相部ハル子様、故大本ヨシ子様(二町住) 大本敏雄様、故中山ソデ様(下二) 中山栄太郎様、故小林由枝様(伊佐座) 小林正稔様